

株式会社マックアース

芸北国際スキー場

索道安全報告書

(2017年)



芸北国際スキー場

国際トリプルリフトA線 国際トリプルリフトB線

国際エクスプレス おーひらエクスプレス おーひら第1ペアリフト

平成29年度10月作成

1. 利用者の皆様へ

当社の索道事業に対して、日頃よりご利用とご理解を賜り、誠にありがとうございます。

当社、株式会社マックアースは、「安全の確保」をその企業行動指針の第一として掲げ全ての役職員は行動しており、皆様に安心してマウンテン・レジャーを楽しんで頂けるよう、法令遵守とともに安全輸送に努めております。

本報告書は、鉄道事業法に基づき、安全輸送の取組みと実態について、広くご理解いただくために公表するものであります。

皆様からの声に耳を傾け輸送の安全に役立てたく、積極的なご意見を頂戴できれば幸いです。

株式会社 マックアース

代表取締役 一ノ本 達己

2. 基本方針と安全目標

(1) 基本方針

当社の経営理念の第一は、安全の確保です。「安全基本方針」を次のように掲げ、社長以下従業員に周知・徹底しております。

- ① 一致協力して輸送の安全の確保に努めること。
- ② 輸送の安全に関する法令及び関連する規程（本規程を含む。以下、「法令等」という。）をよく理解するとともにこれを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行すること。
- ③ 常に輸送の安全に関する状況を理解するよう努めること。
- ④ 職務の実施に当たり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のある時は最も安全と思われる取り扱いをすること。
- ⑤ 事故・災害等が発生した時は、人命救助を最優先に行動し、すみやかに安全適切な処置をとること。
- ⑥ 情報は漏れなく迅速、正確に伝え、透明性を確保すること。
- ⑦ 常に問題意識を持ち、必要な改革に取り組むよう努めること。

(2) 安全目標

索道輸送安全目標は次表のとおりです。

今年度は、索道運転事故（人身傷害事故）の発生はなく、無事終了することができました。

引き続き従業員一同、安全意識の向上を掲げ、目標達成に向けて取り組む所存です。

区分	項目	内容
定量的な目標	索道運転事故	発生件数 0 をめざす

3. 事故等の発生状況とその再発防止措置

(1) 索道運転事故（索道人身障害事故）

平成 28 年度、索道運転事故は 0 件。

(2) 災害（地震や暴風雨、豪雪など）

平成28年度、災害による運航停止はありませんでした。

なお、強風で国際トリプルリフト延べ1日9時間程度の運行停止をしました。

(3) インシデント（事故の兆候）

平成28年度、国土交通省へのインシデント報告はありません。

(4) 行政指導等

特になし。

4. 輸送の安全確保のための取組み

(1) 人材教育

当スキー場では、お客様が安心してリフト（索道施設）をご利用いただけるよう、索道従事員に施設及び取扱いについての安全教育及び救助訓練を実施しています。

① 平成28年度 索道技術管理員講習会

・ 索道施設の保守管理(原動設備編)



・ ヒューマンエラーに関して



② 平成28年度芸北地区索道従事員研修

・ 索道の安全運転について



・ 安全作業の為のロープ結束



③ 平成28年度第1回自社索道従事員研修（国際エクスプレス予備原動機操作方法）

・予備原動機始動方法



・クラッチ切替



・制動装置解放



・制動装置解放確認



④ 平成28年度第2回自社索道従事員研修（おーひらエクスプレス予備原動機操作方法）

・予備原動機始動方法



・クラッチ切替



・クラッチ切替



・制動装置解放確認



⑤ 平成28年度第3回自社索道従事員研修（安全教育及び救助訓練）

・H27年度発生の索道事故及びインシデントの検証



・ポール式救助用具の実地訓練

・ポール式救助用具の使用方法



・ポール式救助用具の実地訓練



・高所救助用具の実地訓練



・高所救助用具の実地訓練



⑥ 平成27年度第4回自社索道従事員研修（救助用具の使用法の習得）

・ポール式救助用具の実地訓練



・ポール式救助用具の実地訓練



(2) 安全のための整備

安全の維持・向上の為、通常整備のほか下記内容に関して施設の修繕・整備を実施致しました。

1) 国際トリプルリフトA線

- ① 握索機タンク交換(27か所)

2) 国際トリプルリフトB線

- ① 握索機タンク交換(25か所)

3) 国際エクスプレス

- ① 押送タイヤ交換 起点 4箇所 終点 6箇所
- ② 起点 押送Vベルト交換 出線側 5箇所 入線側 6箇所 コーナー部 4箇所
- ③ 終点 押送Vベルト交換 出線側 4箇所 入線側 5箇所 コーナー部 6箇所
- ④ 1号A・B支柱、4号支柱、6号A・B支柱、9号支柱、10号支柱、11号支柱、12号A・B支柱、索輪ベアリング交換
- ⑤ 終点場内監視装置(入線側C)検出装置交換(1箇所)

4) おーひらエクスプレス

- ① 握索機ランニングローラー交換(60台)
- ② 押送タイヤ交換 起点 3箇所 終点 4箇所
- ③ 握索機タンク交換 26台
- ④ 受電所キュービクル・構内柱(避雷器)接地抵抗修繕
- ⑤ 折返制御盤CPU(A2A-S1)交換
- ⑥ 折返制御盤デジタル-アナログ変換ユニット(A68DAV)交換

5) おーひら第1ロマンスリフト

- ① 高圧受電盤接地抵抗修繕

5、当社の安全管理体制

